

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

6年3月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	61,451	61,451	186,710	186,710	26,199	160,785	6,022	2.35	2.35	1.16	1.16
19歳以下	786	6,039	1,544	18,383	261	1,056	56	3.01	23.14	1.46	17.41
20～24歳	5,699	6,849	16,039	20,826	1,873	10,890	305	3.04	3.66	1.47	1.91
25～29歳	9,039	6,821	27,301	20,692	2,974	18,547	431	3.04	2.29	1.47	1.12
30～34歳	6,857	6,703	21,992	20,271	2,283	15,200	404	3.00	2.94	1.45	1.33
35～39歳	5,597	6,250	18,206	18,965	1,922	12,925	402	2.91	3.25	1.41	1.47
40～44歳	5,037	5,872	16,427	17,733	1,873	12,663	481	2.69	3.14	1.30	1.40
45～49歳	5,697	5,366	18,155	16,351	2,385	15,647	610	2.39	2.25	1.16	1.04
50～54歳	6,661	5,335	21,315	16,258	2,867	18,849	795	2.32	1.86	1.13	0.86
55～59歳	6,322	5,323	19,238	16,225	2,721	17,013	747	2.32	1.96	1.13	0.95
60～64歳	4,381	3,841	13,106	11,747	2,708	16,360	798	1.62	1.42	0.80	0.72
65歳以上	5,375	3,052	13,387	9,259	4,332	21,635	993	1.24	0.70	0.62	0.43

年齢計	61,451	61,451	186,710	186,710	26,199	160,785	6,022	2.35	2.35	1.16	1.16
24歳以下	6,485	12,888	17,583	39,209	2,134	11,946	361	3.04	6.04	1.47	3.28
25～34歳	15,896	13,524	49,293	40,963	5,257	33,747	835	3.02	2.57	1.46	1.21
35～44歳	10,634	12,122	34,633	36,698	3,795	25,588	883	2.80	3.19	1.35	1.43
45～54歳	12,358	10,701	39,470	32,609	5,252	34,496	1,405	2.35	2.04	1.14	0.95
55歳以上	16,078	12,216	45,731	37,231	9,761	55,008	2,538	1.65	1.25	0.83	0.68

年齢計	61,451	61,451	186,710	186,710	26,199	160,785	6,022	2.35	2.35	1.16	1.16
44歳以下	33,015	38,534	101,509	116,870	11,186	71,281	2,079	2.95	3.44	1.42	1.64
45歳以上	28,436	22,917	85,201	69,840	15,013	89,504	3,943	1.89	1.53	0.95	0.78

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。